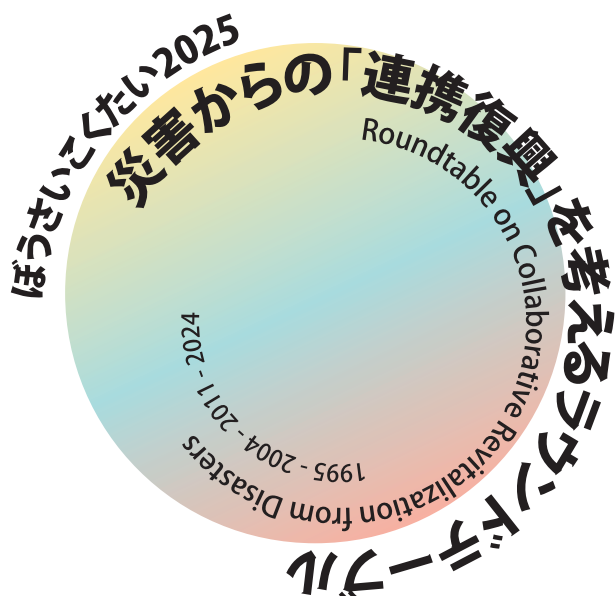




2025 年

9/7日
12:30 - 14:00



in 新潟 W-13
対面開催・朱鷺メッセ 展示控室 3

災害からの“連携復興”とは。 皆で考えます。

東日本大震災の復興に取り組んだ岩手・宮城・福島の三県において、地域での市民の取り組みを中心に、全国の多様な担い手からの資源や支援を活用して取り組まれた復興のコーディネートとして「連携復興」として整理し発信するとともに、他の災害被災地域において連携復興に取り組む／取り組んできた担い手・来場者と共にラウンドテーブル形式のディスカッションを行い、テーマへの理解の深化・発展を図ります。

プログラム

開会挨拶・主旨説明

登壇者取組紹介・問題提起

連携復興モデルの整理の報告

ラウンドテーブルディスカッション

主催

一般社団法人

みちのく復興・地域デザインセンター

協力

特定非営利活動法人いわて連携復興センター

一般社団法人みやぎ連携復興センター

一般社団法人ふくしま連携復興センター

一般社団法人能登官民連携復興センター

スピーカー



瀬川加織 | せがわ・かおり

特定非営利活動法人いわて連携復興センター
地域コーディネーター

2011年いわて連携復興センター入職。東日本大震災の復興に特化した中間支援NPOとして、主に被災地の復旧・復興に向けて支援活動を行うNPO等の支援や、社会課題の解決に向けた県内外の資源と被災地をつなぐコーディネートを行う。岩手県内の地域担当としては内陸部を担当。他、いわてNPO災害支援ネットワーク(INDS)事務局を担当する。



杉本拓哉 | すぎもと・たくや

石川県能登半島地震復旧・復興推進部
創造的復興推進課現地対策室 課長補佐・
一般社団法人能登官民連携復興センター
広域連携チーム マネージャー

石川県出身。能登の観光振興や学生参画事業等に従事。震災後は復興計画策定や官民連携拠点の設立に携わり、能登地域の創造的復興推進に尽力している。



菅野拓 | すがの・たく

大阪公立大学大学院文学研究科
准教授

博士(文学)。「やっかいな問題」の解決をテーマに現場で研究・実践。近著に『つながりが生み出すイノベーション—サードセクターと創発する地域—』、『災害対応がバナンス—被災者支援の混乱を止める—』。内閣官房「防災庁設置準備アドバイザー会議」専門委員、石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員などを務める。



田村太郎 | たむら・たろう

復興庁 復興推進参与・
一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事
兵庫県伊丹市生まれ。阪神大震災で被災者支援や復興まちづくりに取り組む。2007年にダイバーシティ研究所を設立し代表に。東日本大震災直後に内閣官房企画官、復興庁設立後は上席政策調査官、2014年より復興推進参与。ダイバーシティ研究所は東日本大震災以降、熊本地震や西日本豪雨、能登半島地震でも被災者支援に取り組んでいる。



澤田雅浩 | さわだ・まさひろ

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
准教授

1972年広島生まれ。2000年慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。博士(政策・メディア)。長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授等を経て現職。内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、日本災害復興学会理事、地区防災計画学会理事等を歴任。

ファシリテーター

葛巻徹 | くずまき・とおる

一般社団法人みちのく復興・
地域デザインセンター 代表理事

進行・報告

石塚直樹 | いしづか・なおき

一般社団法人みちのく復興・
地域デザインセンター 理事

お申込み方法

事前申込制(定員 25 名)

右記の QR コード、またはみちのく復興・地域デザインセンターウェブサイトにて、必要事項を記入の上お申し込みください

申し込み
フォーム



お問い合わせ先

一般社団法人みちのく復興・
地域デザインセンター
担当: 栗原・石塚
info@michinoku-design.org

みちのく
ウェブサイト



ぼうさい
こくたい
2025
in 新潟

ぼうさい
こくたい
ウェブサイト

